

平成 30 年度国際文化交流学科一般推薦入試 課題作文 出題意図

リード文は海底火山の噴火による新島の誕生から書き起こし、「島」とゆかりの深い歴史上の人物または小説上の人物に言及しながら、そのような歴史の主役ではなく、孤島での過酷な生活に耐えて生き延びた無名の先人達に思いをはせている。

課題作文は、リード文から何を連想し、どれだけイメージを膨らませることができるかを重視している。従って、まず「あなたが“島”から連想する事柄（自然、歴史、社会、言語、政治、経済など）」という設問を手がかりに、テーマ（題名）を適切に設定することが肝要である。テーマは、たとえば、自然と経済を組み合わせたものでもよい。作文では、「現代日本を生きる我々の生活とそれを取り巻く環境を改めて考えてみる」という観点をもって書くことが望まれる。その上で、文章構成力と論理性が評価の基準となる。自己の感性がよく反映された文章であればなおよい。